

安倍総理いつ辞めていただけますか？

茨城県民共同アクション 水戸駅頭で開催！



「安倍こそ国こく難なん」 内閣退陣を求める集会&デモ



「安倍退陣を求める茨城県民共同アクション」は、4月19日（木）、午後5時半から、水戸駅北口で集会を行い、その後南町をデモ行進しました。

戦争法の廃止を求める茨城県民連絡会の田中代表が主催者あいさつ。「安倍政権は民主主義や憲法を破壊し、権力を私物化する最悪の政権。森友や加計文書の改竄、自衛隊日報の隠蔽、セクハラなどの悪政で今や崖っぷちに立っている状態だ。しかし改憲をあきらめてはいない。3000万署名を成功させ、安倍政権を退陣させよう」と訴えました。

リレートークでは7人が力をこめて発言。「財務省次官のセクハラ発言に怒りの声を」「戦争はやめろ」「原発推進は許せない」など、農民連や新婦人、青年たちが安倍政権に対する怒りの声が上げました。通行中の私立高校生が飛び入りして、「森友学園へ、国有地のただ同様の払い下げは許されない」などを訴えました。

最後に参加者全員で「コール」の練習。宮下銀座移動し、宣伝カー無しのデモ行進を行いました。参加者は「国家の私物化 反対 反対」「安倍辞めろ」「昭恵さんカモーン、国会喚問」などをコールしながら、沿道に手を振ってアピールし、南町自由広場まで行進しました。参加者は150人でした。



宣伝や署名行動に「届け出や許可が必要か？ 答えはNO！」

圧力を受けた時は、すぐに連絡をしましょう！！



平和新聞いつも郵送お世話になります。今日は「平和かわら版No.805」でみた「表現の自由を守る学習会 4/17（火）」の事で思い出したことがあって、筆をとりました。「水戸駅デッキ」に「使用時届出必要（水戸市・水戸警察署）」の看板が取り付けられたという件。それで思い出したことが。

「戦争法反対ひたちなかの実行委」で、月1回、市内の33m道路を駅から5ヶ所くらいを場所を交代で署名をもらったり、チラシを配ったり、10人前後でやっていた折、駅前までは来ず（交番がすぐ近いから？）1つ離れると、私服の2人が近付いてきて「届けを出すように」としつこかったです。

会の責任者は「大丈夫、放っておいて」と相手にしませんでした。参加者の中には「届けだけですむのなら出せば」という人もいました。

第一 私服と言っても、市民から見れば知っている人もいるだろうし、「このまま放っておいていいの？」と思われ、ある時、その私服に「本当に警察？」とたずねると、テレビドラマ同様のものを見せ

てくれました。私は市の九条の会の人を知っていて「このまま放っておいていいの？」と不安を打ち明けたら、「国民救援会の人を知ってるから、言って見る」と受けてくれ、「会の田村先生が警察に言いに行ってくれたと報告がありました。

そしたら、早速付きまといがなくなったのです。そのうち（安保法制が）国会で強行採決されてしまい、私たちの行動も終わりになりました。

「届け出や許可が必要か？ 答えはNO！」。でも実際に現場では圧力を受けることがあると思います。そう言った折、相談できる場所（tel No!など）を、知っていれば、安心なのではないかと。

今日（4/17）夕方届いたかわら版で、もちろん「4/17 pm 6時半」に参加できません

ひたちなか市 菅井きよえさんから手紙のお便り
(2018年4月17日)

「沖縄連帯と学びのツアー」に寄せて

稲峰進さんよりご挨拶

2018年4月15日付 はがき

沖縄県名護市大北3丁目5番22号

前略

お手紙拝見致しました。

去る2月の市長選では貴平和委員会をはじめ、全国から物心両面にかかる多大なご支援をいただきましたが、皆様のご期待に応えること叶わず、申し訳ありませんでした。ご支援に感謝申し上げます。

貴委員会のこの度の沖縄ツアーの計画につきまして、ご要望の6月24日は長野県諏訪市にて沖縄連帯集会の催しがあり、出席案内をいただいているところであり、伊達様のご要望にお応えできそうにありませんので、ご容赦の程願いたく存じます。

戦後 沖縄の歴史についての学習会など、沖縄に寄せる思いと学習の継続、活動に心より敬意を表します。

良い旅になりますよう祈念申し上げます。



歓迎！新入会員のみなさんです。
よろしくお願ひします。

.....

○ ** ** * さん (鹿嶋市)

○ ** ** * さん (鹿嶋市)

*ともに平和の声をおおきく広めていきましょう！

平和新聞

2018年5月5日（土）

2168号（毎月5,15,25日発行）

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 日本平和委員会
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
(郵送料月額120円) 電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

平和かわら版 平和新聞茨城版 No. 807

2018.5/5

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

東海第二原発 「廃炉」と「白紙から議論」で56%!

再稼働を望むは、わずか8%!

茨城大学による住民アンケート!

茨城大学人文学部では、「科学・技術と地域社会に関するアンケート調査」(2017年度)結果の概要 2018年3月30日 研究代表 茨城大学人文社会科学部」を発表しました。

震災と福島第一原発事故の前年である2010年度から2016年度までの7回にわたって実施してきた「地域社会と原子力に関するアンケート調査」。つくば市と東海村の住民で18歳以上70歳未満の有権者、各2000名(計4000名)を無作為に抽出。調査票回収は10月初旬まで。有効回収数は全体で1070通、有効回収率は26.8%となっています。

問: 11に「東海村にある東海第二原発は3月11日の地震以降、運転が停止されています。この東海第二原発の今後についてあなたはどのようにお考えですか。次の中からあなたのお考えに一番近いものを1つだけ選んで○をつけて下さい」の項目があります。

《結果》

■ 東海第二原発の今後について

- ・停止したまま廃炉の準備 41%
(男性・36% 女性・49%)
- ・凍結して白紙から議論する 13%
- ・耐震・防潮堤を作ってから 27%
- ・新型炉建設 8%

- ・早期に再稼働する 8%
- 2017年8月の知事選で、原発政策を考慮した人
- ・20代=66% ・50代=64%
- ・30代=58% ・60代=70%
- ・40代=59%

《アンケート 問11の解説は・・・》

- ① 全体として約4割の人が「廃炉」という方向性を支持している。
- ② 男女別にみると「廃炉」を支持する人は女性で約5割と多くなっている、
- ③ 年齢別にみると年代が上がるにしたがって「廃炉」を支持する人が多くなる。
- ④ 60代での廃炉支持は、5割を超えている。
- ⑤ 職業別にみると、「廃炉」支持は家事従事者で56%と多く、「なるべく早く運転再開を」という意見は、科学者・技術者で16%と比較的多くなっている。

※「この設問は、震災後の2011年から2016年にかけて行ってきた6回の調査「地域社会と原子力に関するアンケート調査」で使用してきたものと同一である」としてあります。この報告は茨城大学のホームページからアクセスできます。

安倍支持率! 危険水域の29%(ANN) 全国に呼応し、茨城からも「安倍退陣」の声を大きく!

■毎日新聞社 <4月21日・22日 世論調査>

- ・支持する 30% (3月より3%↓ ダウン)
- ・支持しない 49% (3月より2%↑ アップ)
- (理由)安倍首相を評価しない 50%

■ANN <テレビ朝日がキー局4月21・22日>

- ・支持する 29% (3月より3.6%↓ ダウン)
- ・支持しない 55.2% (3月より0.3%↑ アップ)

■読売新聞社 <4月調査>

- ・支持する 39% (3月より3%↓ ダウン)
- ・支持しない 53% (3月より3%↑ アップ)
- (理由)首相が信頼できない 62% (信頼できる 5%)

■産経新聞社

- ・支持する 38.3% (3月より6.7%↓ ダウン)
- ・支持しない 54.1% (3月より10.3%↑ アップ)

■麻生太郎副総理兼財務相の責任は?

- ・毎日新聞 辞任すべき 51% (しなくていい37%)
- ・読売新聞 辞任すべき 50% (しなくていい44%)
- ・ANN 辞任すべき 51% (しなくていい36%)

■財務省や国防省の不祥事に、「安倍首相」に責任は?

- ・毎日新聞 責任がある 64% (思わない22%)
- ・読売新聞 責任は大きい 74% (思わない20%)

茨城県原水協総会・記念講演

市民の声が創る非核・平和のアジアと世界

～ヒバクシャ国際署名と安倍9条改憲No!署名～

講師: 川田 忠明 氏

(日本平和委員会常任理事、日本平和学会会員、日本原水協全国担当常任理事)

5月26日(土) 15時から
石岡市民会館1階第1会議室

参加費無料・どなたでも参加できます。

*茨城県原水協総会は、午後1時からです。

*オブザーバー参加も歓迎。

主催: 原水爆禁止茨城協議会

連絡先: Tel/Fax.:029-251-9919

共催: 石岡平和の会

連絡先: 斉藤 (Tel):080-1886-0931



『原発』学習講演会のご案内

「日本の原発発祥の地、 元村長がなぜ脱原発に転じたのか」

講師: 村上 達也 氏

日時: 5月30日(水)

開会 13:30 (開場 13:00)

会場: 常陸農業協同組合ホール

(常陸太田市山下町 Tel/0291-72-9111)

「主催: 脱原発・東海第二原発再稼働を考える会」



入場料無料